

富士見中学校でインターナショナルデー

10月25日富士見中学校で、11カ国、18名の外国人講師を招き、全学年、1日を通してインターナショナルデーを開催しました。2、3年生では、英語で富士見町と日本を紹介し、講師から出身国についての話を対話形式で聞きました。



▲別れ際、記念にサインをもらいました

身振り手振りで伝えようとしたり、身を乗り出して話を聞こうとしたりする姿が見られました。

生徒からは、「友達が英語をスラスラ話していて、かっこいいなと思った。大人になれば英語が必要だと思うので今からがんばりたい。」「英語は自分の世界を広げてくれると思った。ニュージーランドにも行ってみたい。」「全員と話したかった」など、好意的な声を聞くことができました。

富士見高校養蜂部 全国大会“最優秀賞”受賞

10月25日、農業関連について学ぶ高校生が研究成果を競い合う「日本学校農業クラブ全国大会」において、富士見高校養蜂部が全国で1位の最優秀賞並びに文部科学大臣賞を受賞しました。養蜂部の皆さん、本当におめでとうございます。役場庁舎にお祝いの垂れ幕を掲げさせていただきました。養蜂部の取り組み内容については次号でお知らせします。



連載 3

「教育の町」豊後高田市視察記

昨年秋、町の重点施策（リーディング・プロジェクト）から教育の分野だけが外れたことに危機感を抱いた私は、富士見町を「教育の町」にすると決意し、新年度からの子育て支援・保育・教育・生涯学習の事業の質が低下しないための方策に心を砕くことになりました。

暗中模索の最中に本年1月15日(日)、NHKの"サキどり"の番組で「教育の町」として全国的に知られている大分県豊後高田市の「学びの21世紀塾」を紹介していました。「これだ！」と直観した私はすぐに録画し、そのDVDを町内の全小・中学校の先生、事務局さらに町議会議員のみなさんに見てもらいました。「無料塾」の構想が誕生した瞬間でした。私たちの構想を具体的に実践している大分県豊後高田市の河野潔教育長の話をぜひ聞きたいと考え本年7月に出かけました。

この感激をぜひ町民の方々にも共有していただきたいと思い、次号より教育長の立場から何回か連載します。
(教育長・小林洋文)

12月16日(第3日曜日)
は家庭の日

家の掃除や片付けなど、新年を迎える準備を
家族で協力して行いましょう。

編集後記

各地区で「エデュ・Cafe」を開催しますのでお気軽にご参加ください。(Y)



教育委員会だより



第 84 号

平成24年12月1日発行
富士見町教育委員会編集
☎62-9235
kodomo@town.fujimi.lg.jp

定例教育委員会
12月12日(水)
午後1時より
役場2階
教育長応接室
傍聴歓迎!

子どもに関する
なんでも相談
月曜日～金曜日
午前8:30～午後5:15
☎62-9233
家庭・教育相談員
(鈴木)



(『子育てホットファミリーかるた』より)